



STAR'S REPORT

2014年2月期 中間報告書

スター精密株式会社

証券コード：7718

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2014年2月期中間期(2013年3月1日から2013年8月31日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

2013年11月



取締役社長

佐藤 肇

当中間期の業績について

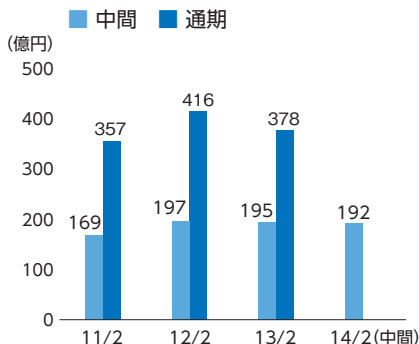
当中間期における経済情勢は、米国経済は緩やかな景気回復が続きましたが、欧州経済は債務問題や緊縮財政の影響から景気は低迷しました。また、アジア経済は中国などを中心に成長のペースが鈍化する一方、わが国経済は、為替が円安水準に推移するなか、緩やかな持ち直しの動きがみられました。

当社グループにおいては、工作機械事業において欧州市場や国内市場での販売台数が伸び悩んだこともあり、全体としては厳しい事業環境でしたが、為替の円安効果により売上高が下支えされました。

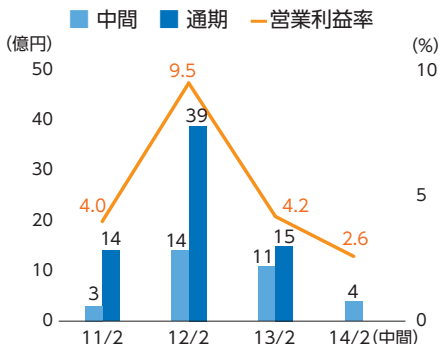
このようななか、当中間期の連結売上高は前年同期比1.7%減の192億5千4百万円となりました。利益については、営業利益は同58.2%減の4億9千8百万円、経常利益は同34.8%減の8億3千3百万円となりました。また、中間純利益は同88.3%減の2億2千7百万円とな

▶ 連結業績ハイライト

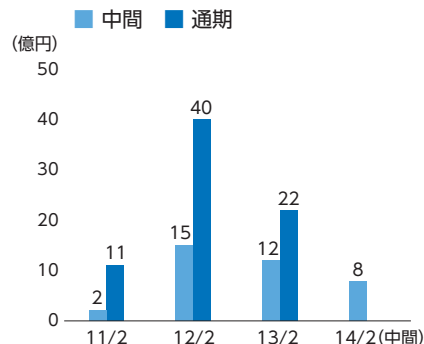
売上高



営業利益/営業利益率



経常利益



り、特別利益にタイの洪水被害に伴う受取保険金などを計上した前年同期と比べ大幅な減少となりました。

事業の状況について

特機事業の小型プリンターは、サーマル製品は北米市場や国内市場の需要が堅調に推移したことなどから売上は増加しました。一方、ドットインパクト製品は、欧州市場や中国市場で市況が低迷し、売上は減少しました。

小型音響部品事業*は、顧客への供給責任を全うしつつ事業終息に向けて活動を進めていますが、本年8月に2014年1月1日付(予定)で同事業をフォスター電機株式会社に譲渡する旨の契約を締結しました。

工作機械事業は、米国市場やアジア市場は堅調に推移し、売上は増加したものの、欧州市場は景気減速の影響から引き続き低迷し、国内市場も厳しい状況となり、それぞれ売上は減少しました。

精密部品事業は、腕時計部品は腕時計メーカーの生産調整の影響を受け、非時計部品もハードディスク駆動装置(HDD)向けなどで需要が減少したことなどから、それぞれ売上は減少しました。

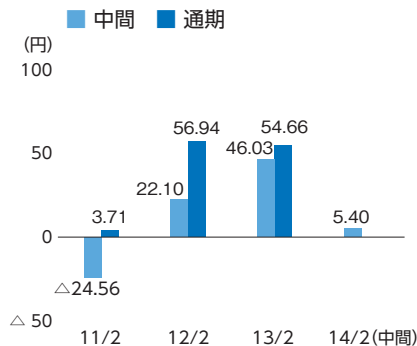
※2014年2月期より、セグメント名称を「コンポーネント事業」から「小型音響部品事業」に変更しています。

通期の見通しについて

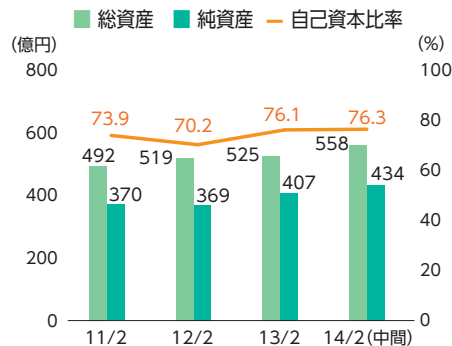
今後の世界経済は、米国経済は景気回復の動きがみられ、わが国経済も持ち直しの傾向にあります。欧州経済は、この夏以降、工作機械の受注に回復の動きがみられるなど一部で好転の兆しもありますが、債務問題や緊縮財政の影響は今後も残り、先行き不透明な状況が続くと考えられます。

このような状況のなか、各事業の見通しについては、特機事業は、サーマル製品の販売増加に加え為替の円安効

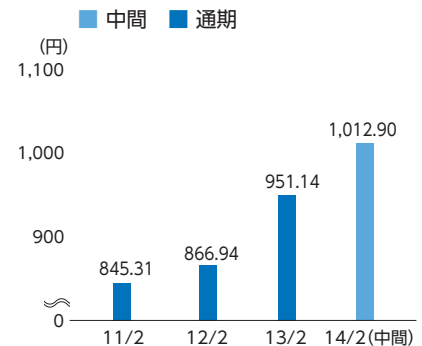
1株当たり純利益



総資産／純資産／自己資本比率



1株当たり純資産



● トップメッセージ

果により前期比で売上、利益ともに増加する見込みです。

工作機械事業も、アジア市場での販売増加に加え為替の円安効果により前期比で売上、利益ともに増加する見込みです。

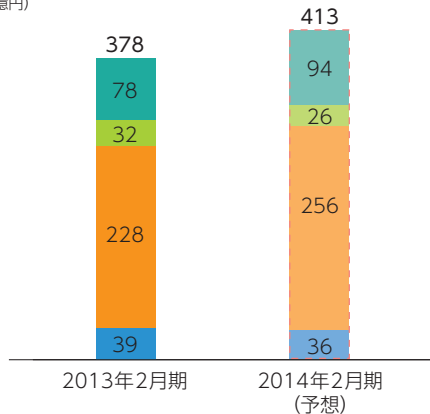
精密部品事業は、腕時計部品は、腕時計メーカーの生産調整の影響を受け売上は減少する見込みで、非時計部品は空調関連部品などが伸びることにより売上増加を見

込んでいます。事業全体では、前期比で売上、利益ともに減少する見込みです。

以上により通期の連結業績については、売上高は前期比で9.1%増の413億円、利益については、営業利益は同58.3%増の25億円、経常利益は同28.6%増の29億円、当期純利益はタイの洪水被害に伴う受取保険金などを計上した前期に対し26.1%減の17億円となる見込みです。

● セグメント別売上高 2014年2月期見通し

(■ 特機事業 ■ 小型音響部品事業 ■ 工作機械事業 ■ 精密部品事業)
(億円)

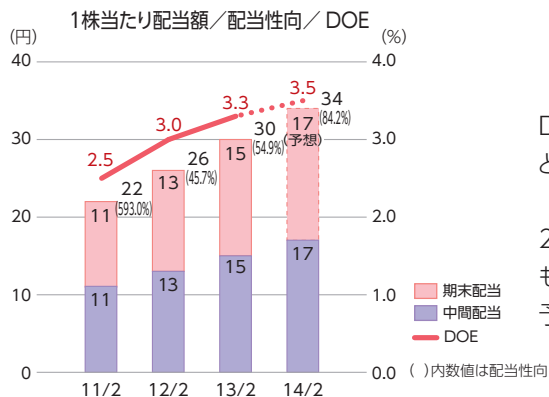


株主の皆様へ

従来の方針のとおり当社グループは、売上規模の拡大ではなく、グローバルでニッチな市場における収益性を重視した成長戦略を進めていきます。そして株主の皆様が、当社の株式を長期的に保有していただける魅力的な会社を目指したいと考えております。

業績の向上に向けグループ一丸となって努力してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▶ 株主還元



株主還元については、配当性向(連結)40%以上を目標にDOE(連結株主資本配当率)を勘案しながら実施していきたいと考えております。

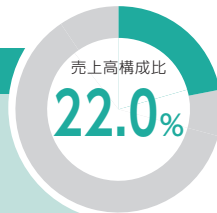
当期の1株当たりの中間配当は17円(前期の中間配当に比べ2円増配)とさせていただきます。また、期末配当についても、同じく1株当たり17円(前期の期末配当に比べ2円増配)を予定しております。

● 事業別の概況



特機事業

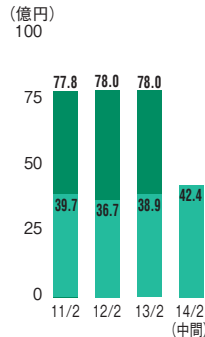
売上高 **4,241** 百万円
(前年同期比9.0%増)
営業利益 **249** 百万円
(前年同期比147.2%増)



▶ 当中間期の概況

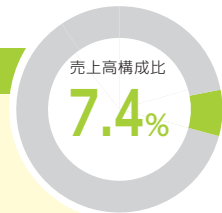
小型プリンターのサーマル製品は、景気が回復しつつある北米市場や国内市場の需要は堅調に推移し、欧州市場での案件獲得に加え、為替が円安で推移したことから売上は増加しました。一方、ドットインパクト製品は、欧州市場は景気減速の影響から需要が低迷し、アジア市場でも中国経済の成長鈍化の影響を受けたことなどから売上は減少しました。

売上高 (■ 中間 ■ 通期)



小型音響部品事業

売上高 **1,429** 百万円
(前年同期比15.0%減)
営業利益 **29** 百万円
(前年同期は1億2千1百万円の損失)

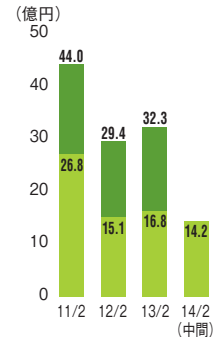


▶ 当中間期の概況

当事業では、顧客への供給責任を全うしつつ事業終息に向けて活動を進めております。

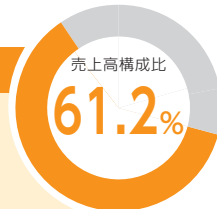
なお、2014年1月1日付(予定)で当事業をフォスター電機株式会社に譲渡する旨の契約を本年8月に締結しました。

売上高 (■ 中間 ■ 通期)



工作機械事業

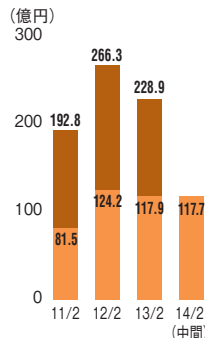
売上高 **11,774** 百万円
(前年同期比0.2%減)
営業利益 **1,304** 百万円
(前年同期比29.1%減)



▶ 当中間期の概況

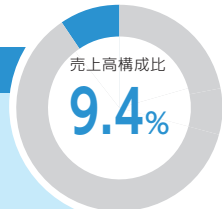
CNC自動旋盤では、米国市場は医療関連などが堅調に推移し、アジア市場も東アジアにおける携帯端末関連向けが伸びたことに加え為替の影響もあり売上は増加しました。一方、主力の欧州市場は市況が低迷し販売台数が減少したため、売上は減少しました。また、国内市場は製造業の海外への生産移転などの影響により先行き不透明な状況が続いており、売上は大幅に減少しました。

売上高 (■ 中間 ■ 通期)



精密部品事業

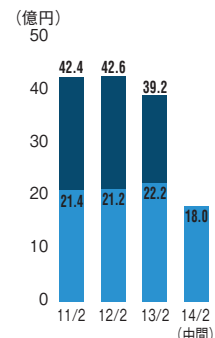
売上高 **1,808** 百万円
(前年同期比18.9%減)
営業利益 **30** 百万円
(前年同期比90.8%減)



▶ 当中間期の概況

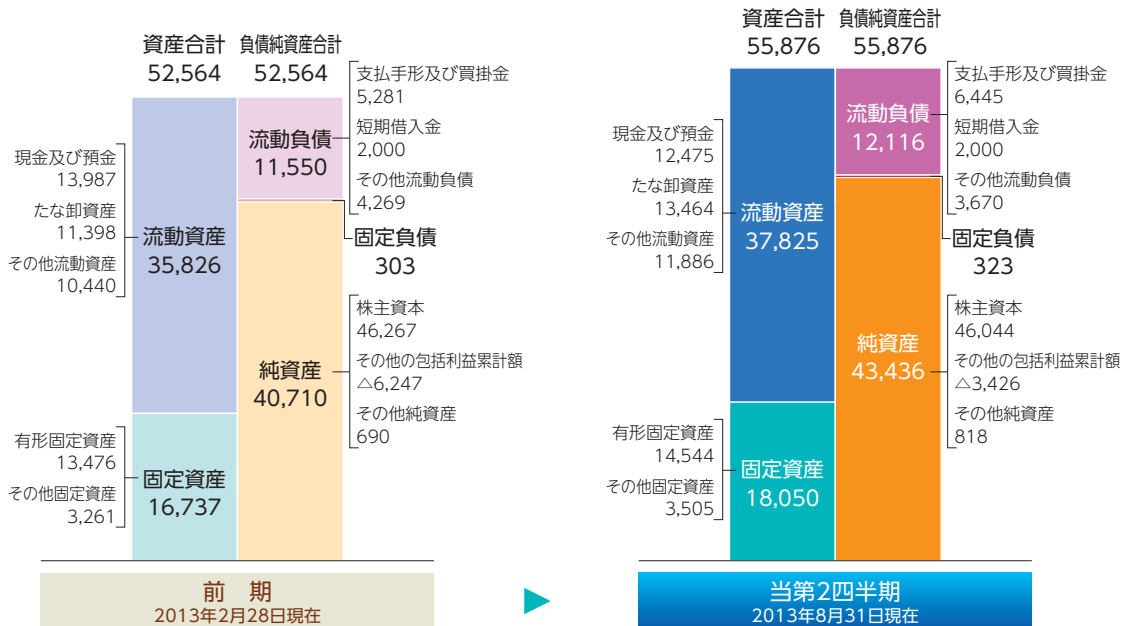
腕時計部品は、腕時計メーカーの販売低迷に伴う生産調整の影響が続き、売上は大幅な減少となりました。非時計部品は、空調関連部品が好調に推移したものの、海外の自動車関連部品は市況の低迷などにより売上が伸び悩み、ハードディスク駆動装置(HDD)部品の売上もパソコンの販売減少の影響から前年同期に比べ減少したため、全体の売上は減少しました。

売上高 (■ 中間 ■ 通期)

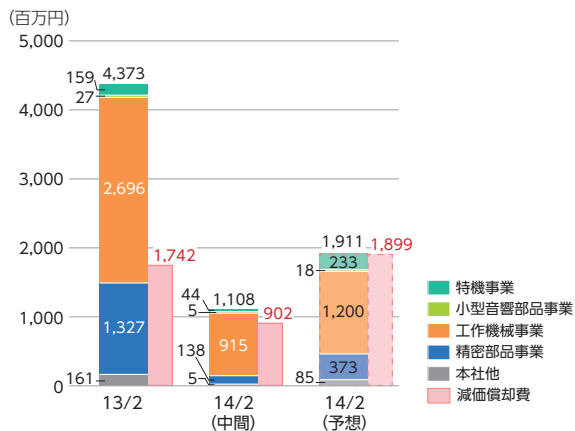


● 連結財務情報【要約】

四半期連結貸借対照表の概要 単位：百万円



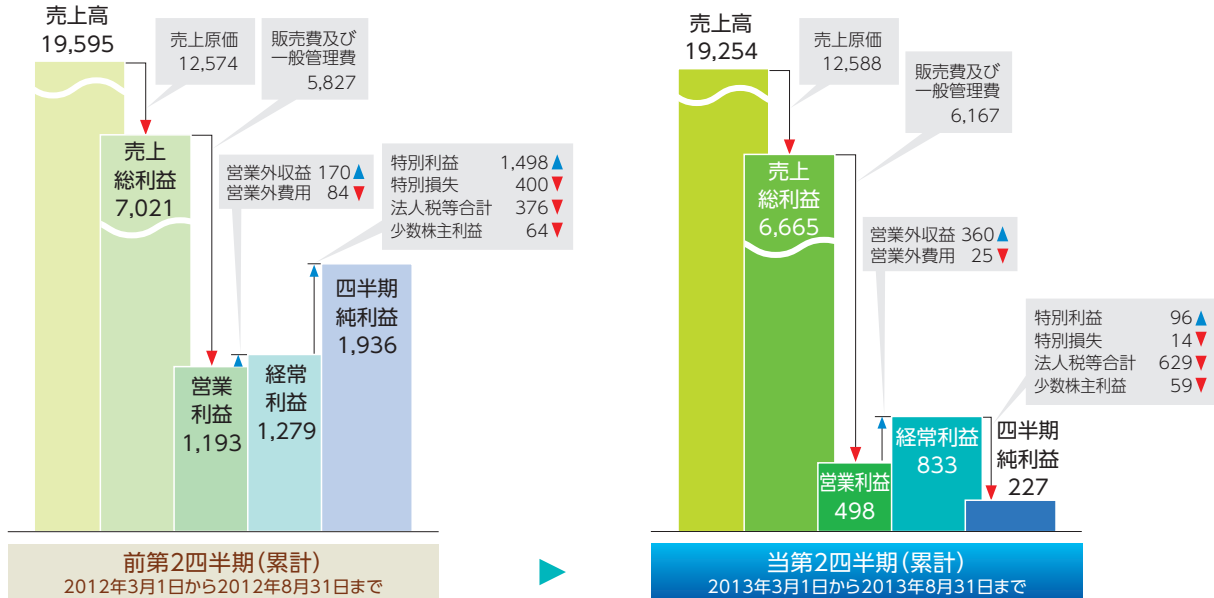
▶ 設備投資



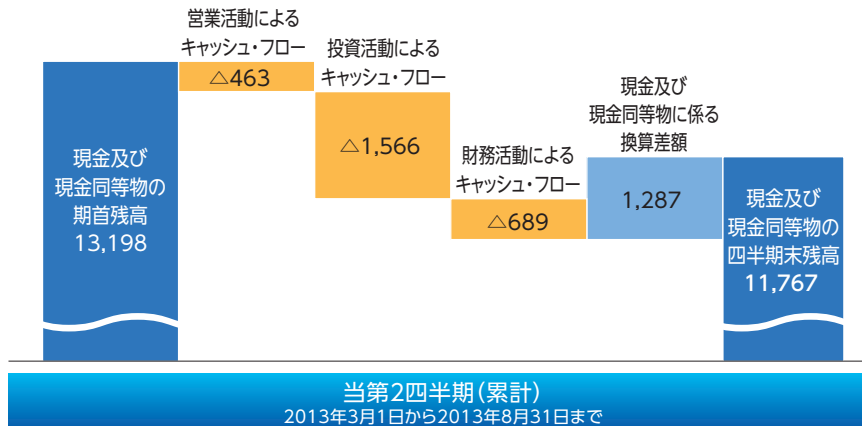
主な設備投資実績および予定

事業	内 訳
特機事業	新製品用の金型等
工作機械事業	タイ新工場生産設備 合理化、維持更新等
精密部品事業	合理化、維持更新等
本社他	情報システム関連等

四半期連結損益計算書の概要 単位:百万円



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 単位:百万円



新製品紹介

▶ モビリティ対応プリンター&周辺機器を発売

世界的に広まっているスマートフォンやタブレット端末を利用したモバイル決済システム向けに、新製品を続々と発売しました。

新たに発売したモバイルプリンター3機種「SM-S210i」「SM-T300i」「SM-T400i」および据え置き型プリンター「TSP650II BI」は、Apple MFiライセンスプログラム*認定を取得しており、iPadやiPod touchなどのiOS端末用として最適であるほか、Androidを含むその他OSとBluetooth通信が可能です。さらに、インターフェースBOX「DK-AirCash」は、LANおよびBluetooth通信経由でキャッシュドローアを無線通信化する業界初の製品です。



* iPod, iPhone, またはiPad専用接続するよう設計され、Apple Inc.が定める性能基準を満たしているデバイスによって認定された電子アクセサリであることを示します。
* iPod は、米国と他国で登録されたApple Inc.の商標です。iPod touch, iPhone, およびiPad は、Apple Inc.の商標です。

▶ 多機能端末「AsuraCPRNT™」を発売

国内外のPOS市場にて好評を博している小型サーマルプリンターをベースに、Linux OSとタッチパネルを搭載したオールインワンの多機能端末「AsuraCPRNT™」の販売を開始しました。市場にある従来のアプリケーションごとの専用端末とは異なり、ユーザーが独自のアプリケーションを搭載することができるため、店舗での順番待ちシステム等、様々な用途での利用が見込まれます。

発売時期
2013年5月



▶ スイス型自動旋盤「SB-16R/ 20R」を発売

主に自動車・情報通信機器分野をターゲットとし、ベストセラーモデルSBシリーズのリニューアル機として、最大加工径16mmの「SB-16R」、20mmの「SB-20R」の販売を開始しました。両製品ともに、サブ主軸を搭載した5軸制御の「typeC」、サブ主軸と背面加工用刃物台を搭載した7軸制御の「typeE」の2タイプを用意。正面加工用のクシ刃型刃物台の回転工具は4本仕様と5本仕様から選択が可能で、メイン主軸にはビルトインスピンドルを採用し、割り出し精度の向上を実現しました。

発売時期

typeE 2013年7月

typeC 2013年8月

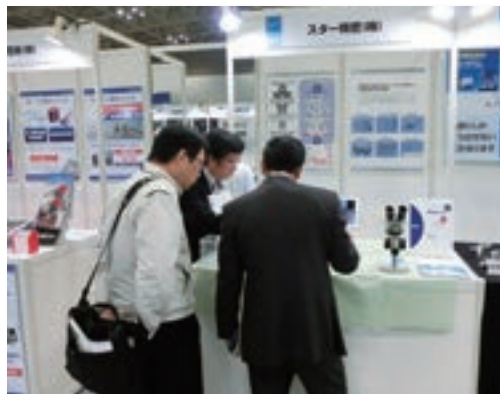


TOPICS

メディカルショージャパン& ビジネスエキスポ2013に出展

2013年6月に、パシフィック横浜で開催された「メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ2013」に出展しました。この展示会は日本医療機器学会大会を併催していたことから、医師や看護師等医療従事者の来場も多くありました。

当社ブースでは、精密部品事業で扱う整形外科やデンタル関連のサンプル部品のほか、直径1mm以下の極小部品を顕微鏡で来場者に覗いていただき、その部品の生産工程をご説明しました。当社のもつ微細加工技術力を実際にご確認いただけた良い機会となりました。



● グローバルネットワーク



NEWS タイ新工場稼働開始

2012年2月に設立した工作機械事業のタイの生産子会社スターマイクロニクス マニファクチュアリング(タイランド) Co., LTDは建物完成し、2013年4月には初ロットの組み立てを行い工場の稼働が始まりました。この新工場の稼働により、日本、中国、タイの3拠点での生産体制が整います。今後は、この3つの生産拠点を活用し、最適な生産・物流体制を構築していきます。



稼働を開始したタイ・ナコンラチャシマの新工場

● 会社概況・株式状況 (2013年8月31日現在)

● 会社概要

設立	1950年7月6日
資本金	127億2千1百万円
従業員数	578名 (注)契約社員等の当中間期の平均雇用人員113名を除いております。
営業品目	1.特機(小型プリンター、カードリーダーライター) 2.工作機械(CNC自動旋盤等工作機械) 3.精密部品(腕時計部品、自動車用・空調機器用・HDD用・医療用等部品) 4.小型音響部品(電子ブザー、スピーカー)

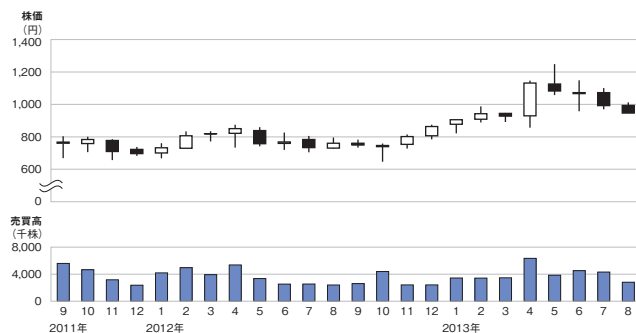
● 役員

代表取締役社長	佐藤 肇	監査役(常勤)	坪井 孝男
常務取締役	伏見 千秋	監査役	洞江 秀
取締役執行役員	田中 博	監査役	上野健二郎
取締役執行役員	倉前 隆	(注)監査役3氏は、いずれも会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。	
取締役執行役員	村上 淳一		
取締役執行役員	佐藤 衛		
執行役員	青木 隆之		
執行役員	杉浦 啓之		

● 株式状況

発行可能株式総数	158,000,000株
発行済株式総数	47,033,234株
株主数	9,785名

● 株価および株式売買高の推移 (東京証券取引所)

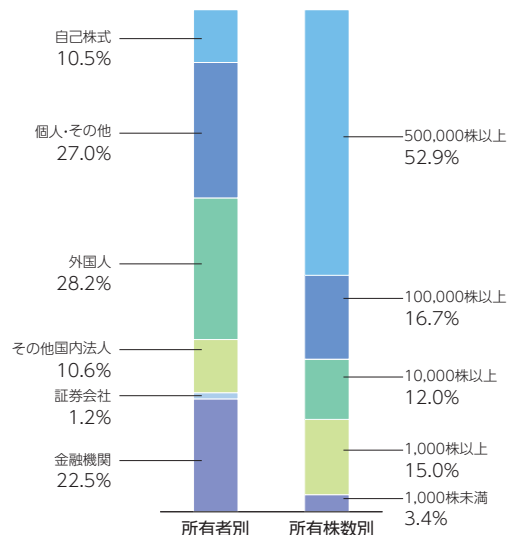


● 大株主(上位10名)

	持株数(千株)	持株比率(%)
タイヨパールファンドエルピー	2,500	5.9
ノーザン トラスト カンパニー(エイブイエフシー) サブ アカウント アメリカン クライアント	2,106	5.0
シチズンホールディングス(株)	2,058	4.9
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,819	4.3
ゴールドマンサックスインターナショナル	1,817	4.3
(株)静岡銀行	1,582	3.8
ザ バンク オブ ニューヨーク・ジャスディック トリーティー アカウト	1,512	3.6
(株)みずほ銀行	1,348	3.2
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,340	3.2
リズム時計工業(株)	1,006	2.4

(注1) 当社は、自己株式4,958千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
(注2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

● 所有者別・所有株数別分布状況



事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
剰余金の配当の基準日	期末配当 2月末日 中間配当 8月31日
定時株主総会の基準日	毎年2月末日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
特別口座の口座管理機関	東京証券代行株式会社
同連絡先	東京証券代行株式会社 事務センター 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 電話 0120-49-7009 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.star-m.jp)
単元株式数	100 株

●ホームページのご案内

当社のホームページでは、会社情報、IR情報や新製品に関するお知らせなどさまざまな最新情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.star-m.jp>



株式に関するお手続きについて

お手続き内容	証券会社に口座をお持ちの株主様	お問合せ窓口 証券会社に口座をお持ちでない株主様
<ul style="list-style-type: none"> 住所・氏名等のご変更 単元未満株式の買取および買増請求 配当金の受領方法のご変更 	<p>口座をお持ちの証券会社</p>	<p>特別口座の口座管理機関 東京証券代行株式会社*</p> <p>東京都千代田区大手町二丁目6番2号(日本ビル4階) *三井住友信託銀行株式会社全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザ・i-Stationを除く)においてもお取次しております。</p> <p>《郵便物送付先・連絡先》 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター 電話 0120-49-7009 (通話料無料)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 未受領の配当金に関するお問合せ 郵便物についてのお問合せ・再送付のご依頼 株式事務に関する一般的なお問合せ 	<p>すべての株主様</p> <p>株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行 本支店でお支払いいたします。</p> <p>《連絡先》 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)</p>

上場株式の配当金に関する「源泉徴収税率」変更のご案内【本ご案内は2013年8月時点の情報をもとに作成しております。】

- 2014年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式の配当金には、原則として20% (所得税15%、住民税5%)の源泉徴収税率が適用になります。
 - 2037年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されることになっております。
- 2014年以降、上場株式の配当金には、復興特別所得税を含め、20.315%*の源泉徴収税率が適用になります。*所得税15%・復興特別所得税0.315%、住民税5%

	2013年1月1日～2013年12月31日	2014年1月1日～2037年12月31日	2038年1月1日～
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
○本ご案内は、上場株式の配当金に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問合せください。

スター精密株式会社

〒422-8654 静岡県静岡市駿河区中吉田20-10
TEL.054-263-1111 FAX.054-263-1057



見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用
しています。

